

# 失業認定申告書の書き方

ページの最後に失業認定申告書の記入後の例もありますので、そちらも参考にしてください。

黒のボールペンでご記入ください。  
シャープペンシルやフリクション等は使用しないでください。

様式第14号（第22条関係）（第1面） 失業認定申告書  
（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

※ 帳票種別 11203

<p>1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。</p>	<p>ア した  <small>（就職した日は「ア」又は手伝いをした日は「イ」を右の「ア」の欄に「×」を右の「イ」の欄に「○」を記入してください。）</small></p> <p>イ しない</p>	<p><b>認定期間中に仕事をした場合は「ア」に○をしてください。</b>  <b>仕事をしなかった場合は「イ」に○をしてください。</b></p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>3</td><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>21</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>28</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	3	14						8	21						7	28					
1	2	3	4	5	6	7																									
3	14																														
8	21																														
7	28																														
<p>2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">収入のあった日</td> <td style="width: 10%;">月</td> <td style="width: 10%;">日</td> <td style="width: 15%;">収入額</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 15%;">何日分の収入か</td> <td style="width: 10%;">日分</td> </tr> <tr> <td>収入のあった日</td> <td>月</td> <td>日</td> <td>収入額</td> <td>円</td> <td>何日分の収入か</td> <td>日分</td> </tr> <tr> <td>収入のあった日</td> <td>月</td> <td>日</td> <td>収入額</td> <td>円</td> <td>何日分の収入か</td> <td>日分</td> </tr> </table>						収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分				
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分																									
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分																									
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分																									
<p>3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。</p> <p>(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">求職活動の方法</th> <th style="width: 10%;">活動日</th> <th style="width: 20%;">利用した機関の名称</th> <th style="width: 50%;">求職活動の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容	(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等																				
求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容																												
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等																															

（※）あてはまるものに○をつけ、必要なことがらを記入してください。

## 認定期間とは

→前回の認定日から今回の認定日の前日までのこと。

初回認定日の方は失業保険の手続きをした日から今回の認定日の前日までのこと。

詳細は資格決定時にお渡しした「基本手当支給の流れ」をご確認下さい。

「イ」を選んだ方は、4 ページまでお進みください。

様式第14号（第22条関係）（第1面） **失業認定申告書**  
（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。  
 ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。  
 イ しない

1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					29	30	31				

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。

収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
---------	-----	-----------	---------

(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等

**認定期間中に4時間以上働いた日に○をつけてください。  
4時間未満で働いた日は×をつけてください。**

例)

様式第14号（第22条関係）（第1面） **失業認定申告書**  
（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。  
 ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。  
 イ しない

12	1	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28		
29	30	31					29	30	31						

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。

収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
---------	-----	-----------	---------

(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等

**4時間以上働いた日が 12月22日・27日・31日 1月4日・10日  
4時間未満で働いた日が 12月18日・24日 1月7日**

**4 時間未満の仕事に対する収入のみの申告になります。4 時間以上で仕事をした分は差し引いて申告してください。**

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。 イ しない	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
		15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
		22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
		29	30	31						29	30	31			
2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分								
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分								
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分								
3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。	(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。														
	求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容											

**4 時間未満で仕事をした場合に、収入があったタイミングの直後の認定日に申告をしていただきます。収入があった日とは給料日のことで、働いた日のことではありません。**

**今回の給与期間で、4 時間未満の仕事をした日数のみ申告してください。**

例)

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。 イ しない	12	1	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14		
		15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21		
		22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28		
		29	30	31						29	30	31					
2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。	収入のあった日	1	10	収入額	6,000	円	何日分の収入か	2	日分								
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分										
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分										
3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。	(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。																
	求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容													

**賃金月末締翌月 10 日払いの場合**  
**4 時間以上働いた日が 12 月 22 日・27 日・31 日 1 月 4 日・10 日**  
**4 時間未満で働いた日が 12 月 18 日・24 日 1 月 7 日**  
**1 月 10 日に、12 月中に仕事をした分の収入が発生しますが、収入の申告は 12 月 18 日と 24 日の 2 日分のみ、1 月 7 日の収入は 2 月 10 日支払いになるので、次回認定日に申告することになります。**

収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
---------	---	---	-----	---	---------	----

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等			
(イ) 職業紹介事業者			
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

**求職活動を行っていれば「ア」に○をつけてください。**

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
(電話番号 )				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	
(電話番号 )				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	

**イ 求職活動をしなかった** (その理由を具体的に記載してください。)

イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、

**認定日の前日までに求職活動を行っていない場合は、失業給付金を支給できません。**  
**ただし、残りの給付日数が 7 日未満の場合は、求職活動がなくても支給ができます。**  
**その場合は、理由の欄に「残日数 7 日未満のため」と記入してください。**

ハローワークを利用した場合は(ア)に○をつけて、相談等を行った日を記入してください。

※印分を記入。

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

注意：同日の活動は、1回の実績となります。認定を受けた事は、活動実績にはなりません。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等	12/17	① ハローワーク犬山(江南) ② ハローワーク( ) ③ ( )	1. 職業相談 2. セミナー 3. 初回講習 4. 紹介(会社名: ) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等	12/18	① ハローワーク犬山(江南) ② ハローワーク( ) ③ ( )	1. 職業相談 2. セミナー 3. 初回講習 4. 紹介(会社名: ) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

インターネット・新聞・求人誌の閲覧のみでは、活動実績になりません。

活動が認定日の前日までに、2回以上ない場合は、失業給付金は

ア 求職活動をした

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
担当者		電話 訪問 履歴書送付		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退

インターネット (イ) インターネット (オ) その他 結果待ち 辞退 正受給

(イ)～(エ)について利用した機関の名称に○をつけてください。当所と江南市地域職業相談室を利用した例を載せています。

※印分を記入。給与明細必要。

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

注意：同日の活動は、1回の実績となります。認定を受けた事は、活動実績にはなりません。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等		① ハローワーク犬山(江南) ② ハローワーク( ) ③ ( )	1. 職業相談 2. セミナー 3. 初回講習 4. 紹介(会社名: ) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)

職業相談を行った場合は、「1.職業相談」に○をつけてください。

職業紹介を受けた場合は、「4.紹介」に○をつけて、紹介を受けた会社名と状況を記入してください。

活動が認定日の前日までに、2回以上ない場合は、失業給付金は

ア 求職活動をした

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
担当者		電話 訪問 履歴書送付 インターネット		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退

インターネット (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他 結果待ち 辞退 正受給

ご自身で求人に応募した場合は、会社名、(可能であれば)担当者名、電話番号を記入してください。

たは事業を開始することが決まった時は、採用証

ア 求職活動をした	(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等					
	(2)(1)の求職活動で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。					
活動が認定日の前日までに、2回以上ない場合は、失業給付金は支給されません。	事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
	ハローワーク証券 担当者 ハロー 太郎 (電話番号 0X0-1234-5678)	1/6	電話 訪問 履歴書送付 インターネット	事務	(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	1月8日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退
イ 求職活動をしなかった	(その理由を具体的に記載してください。)					
4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自分	ア 応じられる	イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。				

応募日、応募方法、職種、応募したきっかけ、応募の結果についても記入してください。

申告されないと不正受 処分され

「ア 応じられる」に○をつけてください。

（電話番号） インターネット (エ) インターネット (オ) その他 結果待ち 辞退

イ 求職活動を  
しなかった (その理由を具体的に記載してください。)

4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自分に適した仕事を紹介されれば、すぐに応じられますか

ア 応じられる  イ 応じられない

イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就職 (1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職 (就職先事業所) 事業所名 ( ) 所在地 (〒 ) 電話番号 ( )

イ 自営 (1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職 (就業先事業所) 事業所名 ( ) 所在地 (〒 ) 電話番号 ( )

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和 年 月 日 (この申告書を提出する日)

公共職業安定所長 地方運輸局長 殿

受給資格者氏名 \_\_\_\_\_ 支給番号 ( ) \_\_\_\_\_

※公共職業安定所マ 1. 支給番号 \_\_\_\_\_ (印) 年 月 日 2. 未支給区分 \_\_\_\_\_ (空欄 失業給付 1 未支給) 3. \_\_\_\_\_ 年 月 日

「イ 応じられない」場合は失業給付金を支給できません。ただし、翌日から就職する場合や、職業に就くことができず、受給期間の延長等を行う場合は、「イ 応じられない」に○をつけてください。また、「イ 応じられない」場合は、第2面(裏面)の注意の8の中から選んで右の(ア)～(オ)の理由にも○をつけてください。

この申告書を提出する日を記入してください。原則、認定日となります。ただし、就職日の前日来所する場合はその日になります。

（電話番号） インターネット (エ) インターネット (オ) その他 結果待ち 辞退

イ 求職活動を  
しなかった (その理由を具体的に記載してください。)

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就職 (1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職 (就職先事業所) 事業所名 ( ) 所在地 (〒 ) 電話番号 ( )

イ 自営 (1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職 (就業先事業所) 事業所名 ( ) 所在地 (〒 ) 電話番号 ( )

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和 年 月 日 (この申告書を提出する日)

公共職業安定所長 地方運輸局長 殿

受給資格者氏名 \_\_\_\_\_ 支給番号 ( ) \_\_\_\_\_

※公共職業安定所マ 1. 支給番号 \_\_\_\_\_ (印) 年 月 日 2. 未支給区分 \_\_\_\_\_ (空欄 失業給付 1 未支給) 3. \_\_\_\_\_ 年 月 日

氏名をフルネームで記入してください。  
受給資格者証に記載のある支給番号を記入してください。

# ～記入後の申告書の例～

## 就労がない場合の記入後の申告書の例

様式第14号(第22条関係)(第1号) **失業認定申告書** 14時30分～14時50分

※ 申請種別 11293 収入の有無にかかわらず、働いたら必ず申告してください。

(必ず裏面の注意事項をよく読んでから記入してください。)

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は再職・手直しをされましたか。

ア  した。就職又は就労をした日は○印、内職又は手直しをした日は×印を各自のレシターに記入してください。イ  ない。

1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	4時間以上○ 4時間未満×				29	30	31				

2 内職又は手直しをして収入を得た人は、収入のあった日、その額(何日分)などを記入してください。  
※印付を記入、請求領紙必須。

収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

注意: 同日の活動は、1回の実績となります。認定を受けた事は、活動実績にはなりません。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方選考局による職業相談、職業紹介等	12月17日	1 労働局大田(市南) 2 ハローワーク(市南)	1 職業相談 2 セミナー 3 初級講習 4 紹介(会社名) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等	12月18日	1 労働局大田(市南) 2 ハローワーク(市南)	1 職業相談 2 セミナー 3 初級講習 4 紹介(会社名) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

ア 求職活動をした

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
製造者	/	電話 訪問		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 職業情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退
製造者	/	電話 訪問 履歴書送付 インターネット		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 職業情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退

イ 求職活動をしなかった

4 公共職業安定所又は地方選考局から自分に適した仕事が見つかったら、すぐに応じられますか。

ア  応じられる。イに○印をまた人は、すぐに応じられない理由を裏面の注意事項の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

イ  応じられない (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

5 就職もしくは有業した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就職	(1) 公共職業安定所又は地方選考局紹介 (2) 地方公共団体の公共職業安定所紹介 (3) 自営自給	(1) 就職先(職種) (2) 月 日より就職(予定) (3) 就業内容
イ 有業	月 日より就業開始(予定)	就業内容

雇用保険給付権喪失等第22条第1項の規定により上記のとおり申合せます。

令和●年▲月■日 受給資格者氏名 **犬山 太郎** 支給番号 **20-000000-0**

公共職業安定所長 地方選考局長

記載または事業を継続することが出来た場合は、再申請手続を怠らざることを願います。

正しく申告されないと不正受給として処分される場合があります。



# 就労がある場合の記入後の申告書の例

様式第14号(第22条関係)(第1期) **失業認定申告書** 14時30分～14時50分

※ 特例適用 11293 収入の有無にかかわらず、働いたら必ず申告してください。

(必ず第2面の注意事項をよく読んでから記入してください。)

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は再就職・手回しをされましたか。

ア した。就職又は就労をした日は○印、内職又は手回しをした日は×印を各自のカレンダーに記入してください。

イ していない。

12月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31					29	30	31				

2 内職又は手回しをし収入を得た人は、収入のあった日、その額(何日分)などを記入してください。

収入のあった日 1月 10日 収入額 6,000円 何日分の収入か 2日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(イ) 公共職業安定所又は地方選考局による職業相談、職業紹介等	12月17日	○ 労働局(大田区) (労働局)	① 面接 ② セミナー ③ 相談 ④ 紹介(会社名) 結果(選考待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等	12月18日	○ 労働局(大田区) (労働局)	① 面接 ② セミナー ③ 相談 ④ 紹介(会社名) 結果(選考待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応じたことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、得意	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
株式会社	12月17日	電話 訪問		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 職業情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退
株式会社	12月18日	電話 訪問		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 職業情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退

イ 求職活動をしなかった

(その理由を具体的に記載してください。)

4 公共職業安定所又は地方選考局から自分に適した仕事が見つかったら、すぐに応じらるか。

ア 応じらる

イ 応じられない

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

氏名	性別	年齢	職業
犬山 太郎	男	20	学生

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和●年▲月■日 申請者氏名 犬山 太郎 支給番号 20-000000-0

公共職業安定所長 地方選考局長